

2017(平成 29)年 6 月 2 日 金曜日

各位

株式会社カナモト  
(9678 東証第 1 部 札証)  
代表取締役社長 金本 哲男  
<資料に関するお問合せ先>  
取締役専務執行役員経理部長 卯辰 伸人  
電話:011-209-1631

## 平成 29 年 10 月期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 28 年 12 月 9 日に公表した平成 29 年 10 月期(平成 28 年 11 月 1 日～平成 29 年 10 月 31 日)の業績予想を、下記のとおり修正しましたので、お知らせいたします。

記

### 1. 平成 29 年 10 月期第 2 四半期(累計)連結業績予想数値の修正 (平成 28 年 11 月 1 日～平成 29 年 4 月 30 日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1 株あたり 四半期純利益
前回発表値 (A)	77,000	8,410	8,190	4,950	140.07 円
今回修正予想 (B)	79,200	9,990	10,240	6,460	182.80 円
増減額 (B-A)	2,200	1,580	2,050	1,510	—
増減率 (%)	2.9%	18.8%	25.0%	30.5%	—
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 28 年 10 月期)	68,642	8,605	8,246	4,967	140.57 円

### 2. 平成 29 年 10 月期通期連結業績予想数値の修正 (平成 28 年 11 月 1 日～平成 29 年 10 月 31 日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株あたり 当期純利益
前回発表値 (A)	153,000	15,820	15,580	9,460	267.69 円
今回修正予想 (B)	155,800	17,130	17,360	10,730	303.63 円
増減額 (B-A)	2,800	1,310	1,780	1,270	—
増減率 (%)	1.8%	8.3%	11.4%	13.4%	—
(ご参考) 前期実績 (平成 28 年 10 月期)	144,870	15,134	14,405	8,098	229.16 円

### 3. 平成 29 年 10 月期第 2 四半期(累計)個別業績予想数値の修正 (平成 28 年 11 月 1 日～平成 29 年 4 月 30 日)

(単位:百万円)

	売上高	経常利益	四半期純利益	1 株あたり 四半期純利益
前回発表値 (A)	52,100	6,250	3,990	112.91 円
今回修正予想 (B)	53,500	7,240	4,970	140.64 円
増減額 (B-A)	1,400	990	980	—
増減率 (%)	2.7%	15.8%	24.6%	—
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 28 年 10 月期)	52,447	7,654	4,294	121.52 円

## 4. 平成 29 年 10 月期通期個別業績予想数値の修正(平成 28 年 11 月 1 日～平成 29 年 10 月 31 日)

(単位:百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株あたり 当期純利益
前回発表値 (A)	104,300	12,130	7,740	219.02 円
今回修正予想 (B)	105,800	13,110	8,610	243.64 円
増減額 (B-A)	1,500	980	870	—
増減率 (%)	1.4%	8.1%	11.2%	—
(ご参考) 前期実績 (平成 28 年 10 月期)	103,777	12,132	6,840	193.56 円

## 5. 修正の理由

当社グループの第2四半期の連結業績予想につきましては、売上高は北海道や九州を中心に堅調に推移したことなどから、当初の予想を上回る見込みであります。利益面につきましても、高収益確保に向けた既存資産の再配置による効率化を進めたことに加え、総合的なコスト削減の徹底による体質改善の効果もあり営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益もについても当初計画を上回る見込みとなりました。

また、通期業績予想につきましては、第2四半期の業績予想の修正を踏まえ、業績修正をするものであります。

## 6. 配当、短信発表予定日について

中間配当につきましては、当初計画のとおり、1株につき15円の配当を実施する旨、取締役会に付議する予定であります。また、平成29年10月期第2四半期決算短信につきましては、6月9日に発表の予定です。

(注) 業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。

実際の業績は今後さまざまな要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上